# 防犯ニュース

あなたの目と気づきと行動で このまちを犯罪に強いまちに

【発行元】
印西市防犯組合
中央駅南支部
【発行責任者】
支部長　平井 健男

平成27年度 No.2
平成27年9月10日発行

## “電話de詐欺被害”に合わないよう注意しましょう！

新しい広報用名称で“詐欺撲滅”を啓発するポスター

★千葉県では、振り込め詐欺を始めとする「特殊詐欺」の実態を周知するとともに、被害撲滅の気運の醸成を図るため、5月25日から6月24日までの間、広報用名称を募集した結果、新しい名称を「**電話de詐欺**」と決定。

早速印西市でもイオン広場などでチラシを配り周知と撲滅活動を行っています。

★印西警察署管内（印西市、白井市、栄町）では今年の1月から6月までの間に約六百万円の被害（印西警察署HPより）が発生していて「**電話de詐欺**」の被害が後を絶ちません。

身内の心情を逆手に取って高額の金額を電話1本でだまし取るこの犯罪は何としても断ち切りたいものです。

◆もしかしたら?と思ったら、まず家族に確認しましょう。

## “電話de詐欺”手口のいろいろ！

## ◆古い防犯看板を取り替えています

☆ 毎月1回、地域内を青パトしながら朽ちたり、色褪せた“防犯看板”を取り替えています。

周辺住民の防犯意識高揚につながることを期待しています。

## 夏祭り会場周辺のパトロール

★8月最後の土曜日（29日）に第32回目を迎えた「印西ニュータウン夏祭り」が行われ、当支部では祭り会場と周辺の巡回パトロールで参加しました。

朝から小雨が降ったり止んだりのぐづついた空模様の中、会場では会場設営や模擬店の開店準備に追われいましたが、予定通り午後3時からイベントを開始。

あいにくの天候で人の出足が危ぶまれましたが、夕方雨があがるにつれ、例年通りの人出となり関係者も一安心。

★会場および周辺のパトロールも大過なく終始しました。

★日が落ちてあたりが暗くなった頃からは、地域内小中学校関係者とともにパトロールを実施。30分おきの巡回でも何事もなく、無事に夏の一日を見守ることができホッとしています。

残念だったことは、朝からの雨で地面がぬかるみ子供ミコシや盆踊りが一部割愛されたりしたことです。

## 内野小の通学路見守り活動に参加

★6月の改正道交法に伴い、自転車利用者への規制が強化されたことから市民安全課では、自転車利用者への周知指導を図るため6月17日の朝7時からNT大橋の歩道上で、登校する内野小児童の「見守り」を兼ねて歩道上を行き交う自転車利用者に「自転車安全利用の啓発チラシ」を手渡す活動を行いました。

★登校児童の見守り活動には、内野小PTA関係者をはじめ地域の方たちが参加していますが、防犯組合中央駅南支部でも、この見守り活動に参加して子供たちの元気な声に触れています。

★南支部活動は、http://www5a.biglobe.ne.jp/~kasuya/bouhan-top.html で公開